

保証書



家庭用

マルチロースター保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。この製品は持込修理対象製品ですので、郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様負担となります。

型名	EF-WA30	修理メモ
※お客様 お名前	電話番号	
ご住所 〒		
※お買い上げ日 年 月 日	※販売店名・住所・電話番号	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (チ) 消耗品などの交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

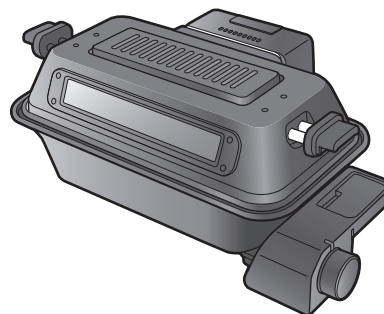
〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 電話(06)6356-2451

マルチロースター

型名 EF-WA30 型

取扱説明書

保証書つき



- このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ごじます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

【ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト】

<https://www.zojirushi-support.jp/>



- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。

もくじ

お使いになるまえに

- 安全上のご注意 ……………2
- 各部のなまえ ……………6
- ふたセットのはずし方・取り付け方 ……7

使い方

- 使い方 ……………8
- レシピのご案内 ……………11

お手入れ

- お手入れ ……………12

困ったときに

- 故障かなと思ったとき ……………13
- 仕様 ……………14
- 部品の交換・購入について ……14
- アフターサービス ……………15
- お客様ご相談窓口 ……………15
- 保証書 ……………裏表紙

愛情点検

長年ご使用のマルチロースターの点検を！



こんな症状はありませんか

- ご使用中、コード・差し込みプラグが異常に熱くなる
- 製品の一部分に割れ、がたつき、緩みがある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。

注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

指示 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

改造はしない。
また、修理技術者以外の方は分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水に浸けたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない

感電・けがの恐れがあります。

交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの恐れがあります。

燃えやすいもののそばに置いたり、熱に弱いものやカーテンなどの可燃物の近くで使用しない

火災の原因になります。

コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

差込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく

火災の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。

差込みプラグは根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

警告

異常・故障時には、直ちに使用を中止する

そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。

<異常・故障例>

- コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- コードに深い傷や変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れがたつき・緩みがある
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ビリビリと電気を感じる
- タイマーつまみを回しても加熱を開始しない
- 製品から水漏れする

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

注意

使用中や使用後しばらくは高温部(ふたとっ手、タイマーつまみ以外)に触れない

やけどの恐れがあります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。

必要以上に加熱しない

過熱により発火の原因になります。

使用中は、製品から離れない

調理物が発火することがあります。

ふたの上にもものを載せたり、製品の下のすき間にもものを入れて使わない

本体やものが変形・変質し、火災の原因になります。

壁や家具の近くで使用しない

熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。(設置場所については→P.4参照)

調理以外の目的で使用しない

缶詰や瓶詰などを直接加熱しない

破裂したり赤熱してやけど・けがの恐れがあります

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

予熱・調理中は煙やにおいに敏感な小鳥などの小動物は別の部屋に移し、窓を開けるか換気扇を回す

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く

感電・ショート・発火の原因になります。

お手入れは冷めてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。(お手入れについては→P.12参照)

使用後は必ずお手入れをする

調理くずや油分が残ったまま調理すると発煙・発火の原因になります。

必ず、水受皿とフロート反射板を取りつける

発火の原因になります。

調理物が発煙・発火した場合は、すぐにタイマーを切り、差込みプラグを抜く

火災の原因になります。万一炎が出た場合は炎が消えるまでふたを開けないでください。空気が入り、炎が大きくなります。また、ふたのガラスが割れますので水をかけないでください。

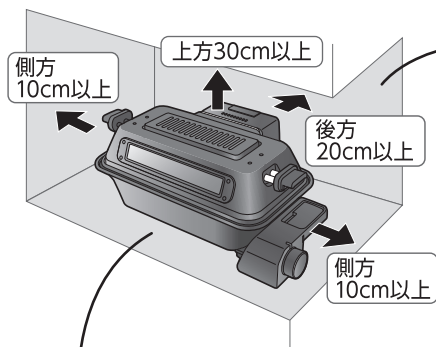
安全上のご注意

必ずお守りください

取り扱いに関するお願い

- 業務用として使用しないでください。
- ふたとっ手を持って持ち運ばないでください。ふたや本体が落下するなどしてけが・破損の原因になります。
- ふた・水受皿の取扱いはていねいに行ってください。破損の原因になります。
- ガラス窓に強い衝撃を加えたり、傷をつけないでください。けが・破損の原因になります。
- ふたを勢いよく開閉しないでください。製品の転倒や変形、焼き網がはずれる原因になります。
- 焼き網をガスコンロなど他の調理器具に使用しないでください。変形・破損の原因になります。

設置場所に関するお願い



<壁・家具について>

- 木製の壁・家具など周囲の可燃物から左図の離隔距離を保つようにしてお使いください。また、前面は開放しておいてください。
- ビニールクロスや樹脂製の熱に弱い壁・家具などの場合は、上記の木製の場合よりさらに距離を離してください。(変形・変色の原因になります。)

<設置する台（テーブルなど）について>

- ビニール製などの熱に弱いテーブルクロスの上や、たたみ・じゅうたんなどの上では使用しないでください。火災の原因になります。
- 直火（ガス台など）や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に乗せないでください。火災・故障の原因になります。

調理するときのお願い 調理中の発煙・発火を防ぐために

- 次のような調理物は様子を見ながら調理してください。焦げやすいため、発火の原因になります。絶対に本体から離れないでください。

燃えやすい調理物	肉、魚 など
厚みが薄い調理物	サンドイッチ用の薄切りパン、8枚切り・10枚切りなどの薄切り食パン、薄切りにしたフランスパン、トルティーヤ、かきもち など
油脂類や糖類を含む調理物	バターロール など

- ヒーターの上で直接調理物を焼かないでください。発火の原因になります。
- 天ぷらやフライなどの揚げ物のあたためなおしをしないでください。火災の原因になります。
- もち・すめめなど、ふくれたり反ったりしてヒーターにくっつくものは焼かないでください。発火の原因になります。
- 次の調理用具は使用しないでください。発火の原因になります。
 - ・硫酸紙 ・クッキングシート ・クッキングペーパー ・ケーキミックス用紙製焼き型
 - ・樹脂製やシリコン製の容器やラップ ・グリル用の小石 など
- アルミホイルを使用するときはヒーターに接触しないように注意してください。発火・故障の原因になります。

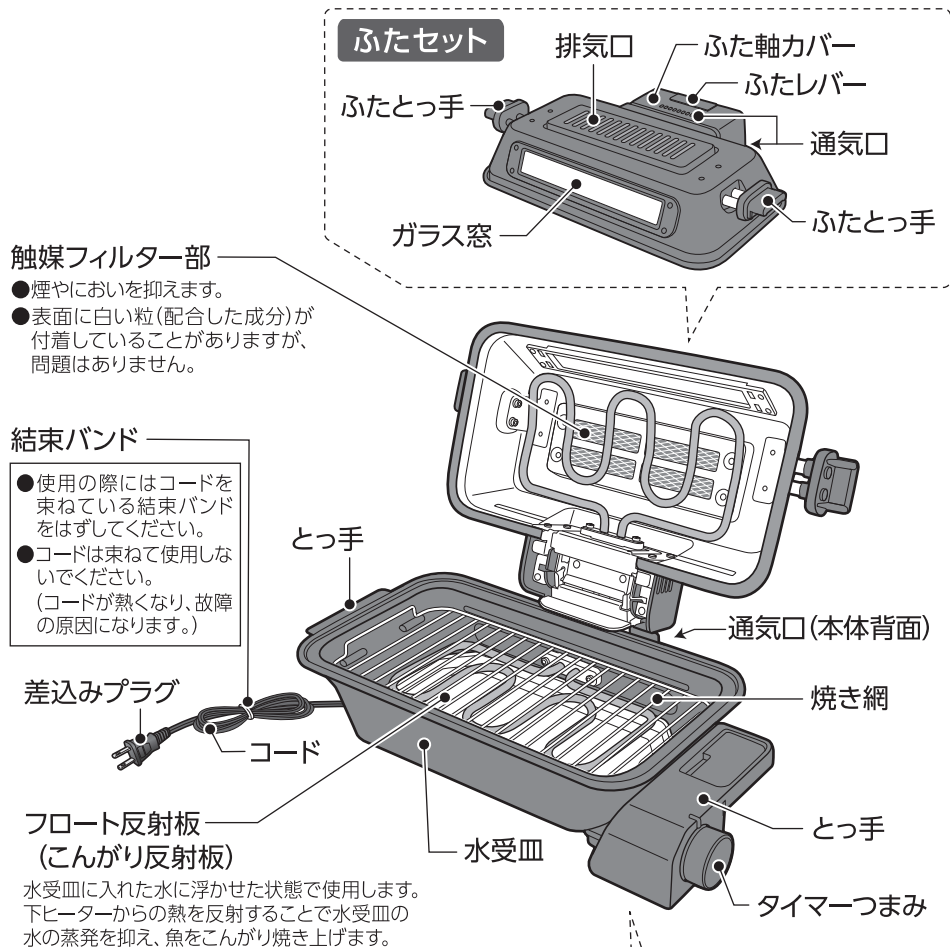
発煙・発火した場合は、すぐにふたを開けずにタイマーを切ってから差込みプラグを抜き、本体が冷めてから開けてください。

- 排気口・通気口をふさがないでください。故障の原因になります。
- ふたは確実に閉めてください。火災の原因になります。
- 水受皿には、必ず水を入れて使用してください。火災・塗装はがれ・腐食・故障の原因になります。
- 連続して焼くときは水受皿の水（300ml）を入れ替えてください。また、油分の多い調理物は連続して焼かないでください。火災の原因になります。
- 調理中や調理終了後にふたを開けるときは、顔を近づけないでください。蒸気や煙が出てやけどの恐れがあります。

使用後のお願い

- 使用後は、急激に冷やさないでください。特に、ガラス窓が熱いうちに水をかけないでください。破損の原因になります。
- 製品を傾けないでください。水が流れ出て床などをぬらしたり、故障の原因になります。

各部のなまえ



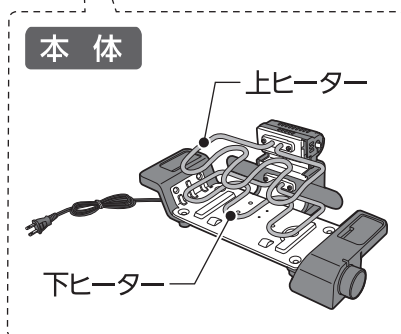
付属品

魚取器

- 魚の形をくずさずに取り出せます。
- 魚取器は分解した状態で梱包しています。組立ててご使用ください。

【魚取器の組立方法】

- ① 柄を内側に押す
- ② 柄の片方の先端を差し込む
- ③ 柄のもう片方の先端を差し込む



ふたセットのはずし方・取り付け方

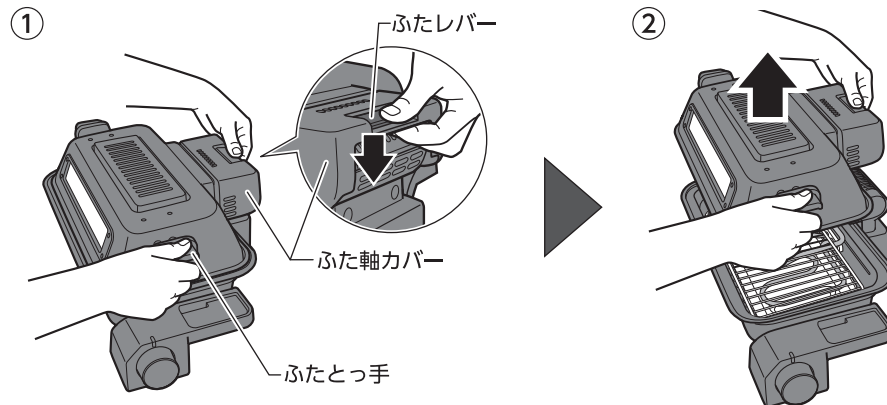
差込みプラグをコンセントから抜き、製品が十分に冷めた状態で行ってください。

●無理なつけはずしをしないでください。(故障の原因)

はずし方

ふたを閉めた状態で行ってください

- ① ふたレバーを押しながらふた軸カバーとふたとっ手を持つ
- ② そのままふたセットをまっすぐ上に持ち上げる

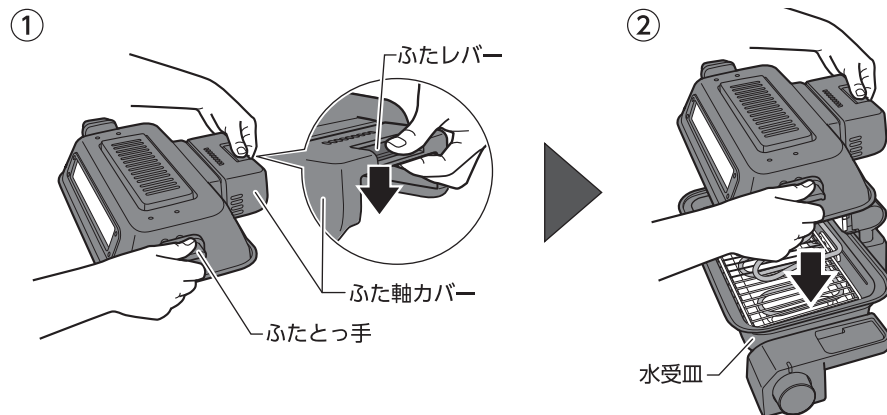


取り付け方

上ヒーターをおろした状態で行ってください

- ① ふたレバーを押しながらふた軸カバーとふたとっ手を持つ
- ② そのままふたセットが水受皿に合うように、真上からまっすぐおろして取り付ける

●取りつけたあと、一度ふたを開閉してふたがはずれないことを確認してください。



使い方

本製品は焼きもの料理・弊社 WEB サイト掲載のレシピを料理するための調理器具です。他の用途にはお使いにならないでください。

お使いになる前に

- 初めてお使いになる前に製品内の梱包材を取り除いてください。
- 初めてお使いになるときに排気口より煙が出ることがありますが、異常ではありません。

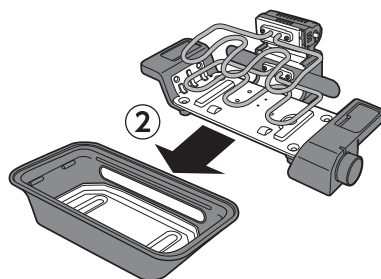
1 水受皿の準備をする

①ふたセットをはずす (→P.7参照)

②水受皿をはずす

本体から水平に引き抜く

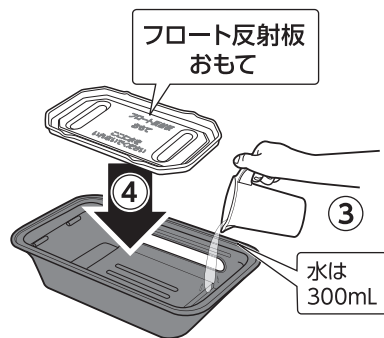
- 必ずふたセットをはずしてから水受皿をはずしてください。
(ふたを開けた状態で水受皿をはずすと、本体・ふたが後方に倒れ危険です。)



③フロート反射板を取り出し、水受皿に水を300mL入れる

④フロート反射板を水に浮かせる 「フロート反射板おもて」の刻印が表側になるように浮かせる

- 必ず水受皿に水を入れてください。
水がない状態で使うと、過熱によりふたの内側や水受皿の塗装がはがれることがあります。また、腐食や故障、調理物から出た脂などにより発火の原因になります。
- 水平な場所に水受皿を置いて水を入れてください。
- 水を入れすぎないでください。
- フロート反射板に水が入らないようにしてください。

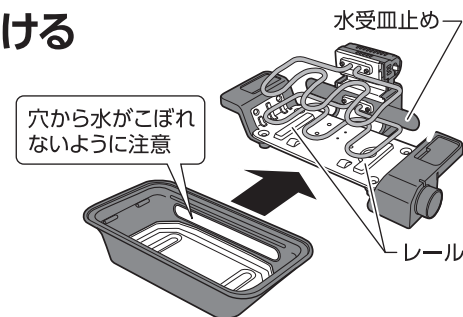


- 1回の調理ごとに必ず水を入れ替えてください。水が少ない状態やあたたまった状態で調理を開始すると、途中で水がなくなり運転が停止する原因になります。
- 次のようなときは、保護装置が働いてヒーターへの通電を停止します。
 - ・水受皿に水を入れていない
 - ・水受皿の水がなくなった再度運転するときはタイマーを切って製品を冷まし、手順1からやりなおしてください。

2 水受皿を本体に取りつける

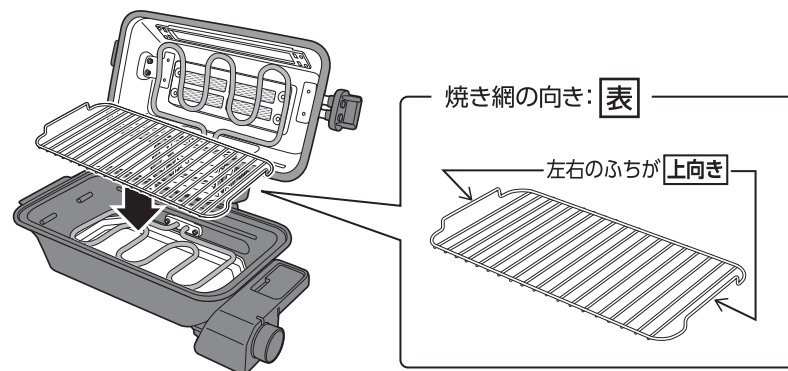
本体のレールにそわせて差し込む

- 水受皿が水受皿止めに当たるまで確実に差し込んでください。



3 ふたセットを取りつける (→P.7参照)

4 焼き網を載せる



アドバイスメモ

調理物の厚みが薄いときは、焼き網の向きを裏にすると調理時間を短縮できます。

- 厚みのある調理物は裏で調理しないでください。調理物がヒーターに接触して発煙・発火の原因になります。

焼き網の向き: 裏



5 差し込みプラグをコンセントに差し込む

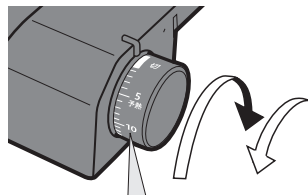
- タイマーつまみの目盛が「切」に合っていることを確認してください。

使い方 つづき

6 予熱する

ふたを閉め、タイマーつまみの目盛を「5」に合わせる

- 「チーン」と音が鳴ったら予熱完了です。
- 予熱が不要のレシピもありますので、レシピをご確認ください。
- 使用中、使用後にきしみ音がすることがありますが故障ではありません。

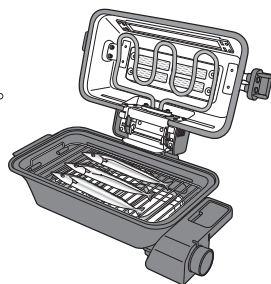


タイマーを「10」以下で設定するときは、タイマーつまみを一度「11」以上に回してからご希望の目盛に合わせてください。

7 調理物を焼く

① ふたを開け、調理物を焼き網にのせる

- 厚みのある調理物は、焼き網の手前にのせず奥にのせてください。手前にのせると上ヒーターに接触し、発煙・発火の原因になります。



② ふたを閉め、調理時間を設定する

タイマーつまみの目盛を合わせると調理を開始します

- ガラス窓から焼け具合を確認してください。
- 調理中に水受皿の水が少なくなったら、タイマーを切って調理を中断し、調理物を取り出してください。製品を冷まし、P.8の手順1からやりなおしてください。(水受皿の水は入れ替えてください。)
- 調理中にふたを開けるときは、ヒーターおよび金属部が熱くなっていますので、ふたとっ手以外に手を触れないよう注意してください。(やけどの恐れ)
- 必要以上に加熱しないでください。

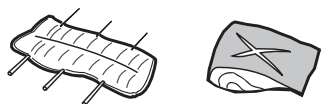
調理を途中でやめるときは… タイマーを切ってください。

アドバイスメモ

■ムラなく焼くために、肉の場合は厚さ2.5cm以下、その他の場合は厚さ3.5cm以下にしてから焼いてください。

■焼くと反ったりする調理物は

- 串を通す
- 切れ目を入れる



■魚が焦げたり形がくずれないように

- 尾・ヒレに塩をまぶす(化粧塩)またはアルミホイルで包む
- 表になる面に切れ目を入れる

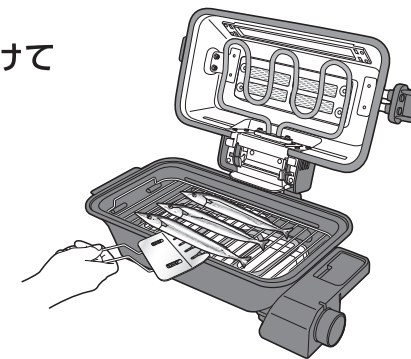


■魚を焼くときは、予熱後、焼き網にサラダ油を塗ると焼き網にこびりつきにくくなります。

8 できあがり

「チーン」と音が鳴ったら、ふたを開けて調理物を取り出す

- ヒーターおよび金属部が熱くなっているため、ふたとっ手以外は手を触れないようにしてください。
- ふたを開けるときの、蒸気や煙が出るため、顔などを近づけないでください。(やけどの恐れ)



9 使用後は、差込みプラグをコンセントから抜く

- ふた・焼き網・フロート反射板・水受皿などは、使用後(製品が冷めてから)に必ずお手入れしてください。(→P.12) 汚れをそのまま放置すると焼きムラができたり、ふたの内側や水受皿の塗装はがれ、腐食、ヒーター損傷や発煙・発火の原因になります。
- 必ずふたセットをはずしてから水受皿をはずしてください。(ふたを開けた状態で水受皿をはずすと、本体・ふたが後方に倒れ危険です。)
- 水受皿をはずすときは、穴から水がこぼれないように注意してください。



レシピのご案内

弊社WEBサイトでは、さまざまなレシピを掲載しています。

<https://www.zojirushi.co.jp/recipe/list/search/?pr=multi-roaster&pn=ef-wa30>



通料金はお客様負担となります。予めご了承ください。

お手入れ

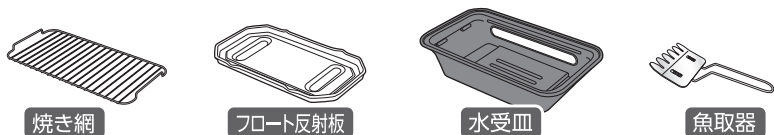
ご使用ごとに必ずお手入れをしてください。汚れをそのまま放置しておくと、焼きムラや塗装のはがれ、ヒーター損傷、発煙・発火の原因になります。

お手入れは差込みプラグをコンセントから抜き、製品が十分に冷めてから行ってください。異なる調理物を焼く場合はにおい移りすることがありますので、お手入れは念入りに行ってください。

- 次のものは使用しないでください。
 - 台所用中性洗剤以外の洗剤・シンナー・ベンジン・漂白剤など（変色・割れ・劣化・腐食の原因）
 - みがき粉・ナイロンたわし・ブラシ・金属製のもの・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・研磨剤入り洗剤など（表面が傷つく原因）
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。（表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因）
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用しないでください。（傷・変形・変色の原因）

焼き網・フロート反射板・水受皿・魚取器

- ① 薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗う
- ② 水洗いしたあと、乾いた柔らかい布でふく



ふたセット（触媒フィルター部含む）

- ① 触媒フィルター部以外の部分を薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗う

- 触媒フィルター部はスポンジなどでこすらないでください。（スポンジなどが付着することがあります。）

- ② 全体を水で洗い流す

- 触媒フィルター部は洗剤が残らないようにしっかり洗い流してください。

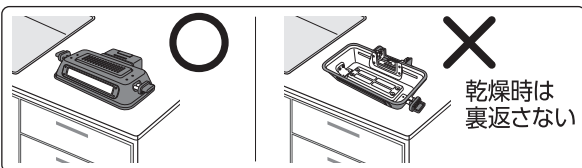
- ③ ふたセットを振り、水気を切る

- ④ 触媒フィルター部以外を乾いた柔らかい布でふく

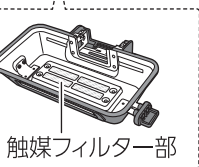
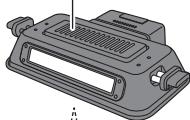
- 触媒フィルター部は自然乾燥してください。

- ⑤ 裏返さずに水平な場所に置いて乾燥させる

- 水気が残りやすくなるため、ふたを傾けて置かないでください。



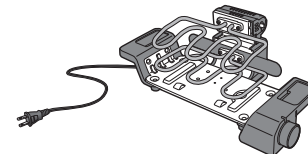
触媒フィルター部
(排気口)



触媒フィルター部

本体・ヒーター部

- ① 薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞った汚れをふき取る
- ② 水を含ませ固く絞った柔らかい布でふく
- ③ 乾いた柔らかい布で水分をふき取る
 - 本体・ヒーター部は丸洗いはしないでください。



コード・差込みプラグ

乾いた柔らかい布でふく

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に一度お調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
調理物が加熱されない (ヒーターが発熱しない)	差込みプラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	差込みプラグを確実に差し込んでください。
	タイマーを正しく設定していますか？	タイマーを正しく設定してください。(→P.10)
	水受皿に水を入れていませんか？ 水受皿の水がなくなっていますか？ (保護装置が働いた)	タイマーを切って製品を冷まし、P.8の手順1からやりなおしてください。 (水受皿に水を入れてください。)
煙が出たり、においがする (はじめてご使用になるとき)	はじめてご使用になるときに、煙が出たり、においがすることがありますが、異常ではありません。ご使用とともになくなります。	
いつもより 煙が出たり、においがする	庫内が汚れていませんか？	使用後は必ずお手入れしてください。(→P.12)
	脂の多い調理物を焼くと煙が出やすくなります。 触媒フィルターに付着した水分などが加熱されて煙が出る場合があります。	
調理中に瞬間的に庫内で炎が出たり、排気口から煙が出る	調理物の脂が下ヒーターの上に直接落ちると瞬間的に炎や煙が出ます。また、脂の多いものを焼くと脂から発生するガスが燃えることがありますが、故障ではありません。	
調理中に排気口やふたの周囲から煙が出る	前回の調理でヒーターに付着した脂が残っていると、通電してしばらくの間、脂が燃えて煙が出る場合があります。使用後は必ずお手入れをしてください。(→本ページ上部参照)	

仕様

型名	EF-WA30
電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	1100W
コードの長さ	1.4m
外形寸法(約cm)	幅49.5×奥行27×高さ19.5
焼き網の寸法(約cm)	幅35×奥行17
質量	約4.6kg

- この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary.
After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.
此产品只针对于日本国内专用交流电压 100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同, 请勿用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同, 請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。
본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入はP.15参照)


部品名	部品番号
焼き網	BG868062G-00
魚取器	BG868813A-00

アフターサービス

- 保証書の内容のご確認と保管のお願い**
必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
 - 保証期間は、お買い上げ日より 1年間**
 - 修理を依頼されるとき**
「故障かなと思ったとき」(P.13)をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。
《保証期間中》
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。
《保証期間を経過しているとき》
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。
 - 補修用性能部品※の保有期間は製造打ち切り後 5年間**
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

**お客様
ご相談センター**  **0120-345135**

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
- FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポート
<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承ください。